

サラヤ針捨てBOX 1L 1個入り

医療廃棄物回収容器

針刺し事故防止のため、
より安全！使いやすい！
適切な廃棄容器をご提案します

インスリン自己注射、リキャップ※の
操作時や、ペットボトルなど耐貫通性の
ない廃棄容器からの針の飛び出し等による
針刺し事故が問題になっています。

※一度外した注射針のキャップを使用後にもう一度はめること。

- リキャップをしない
- 使用後の注射器・注射針は素手で扱わない
- 十分な数の廃棄容器を設置する
- 適切な廃棄容器を設置する

針刺し
切創防止
Point



商品特徴

安全性に配慮

耐貫通性で頑丈な廃棄容器です。使用しないときはフタを仮止めでき、完全ロック後は開閉不可能で確実に封をすることができます。投入口内部の仕切板で転倒時の廃棄物の流出をブロックします。

コンパクトな容器サイズ

組み立て要らずですぐに使用でき、置き場所を選びません。

ペン型注入器用針の取り外しが可能

裏面ラベルのイラストで、注射針の取り外し方法が確認できます。血糖測定用穿刺針、血糖測定用チップは投入口からそのまま廃棄できます。

廃棄量の上限ラインつき

表面ラベルの上限ラインと投入口内部の仕切板で、廃棄量の上限ラインを分かりやすくしています。

※上限ラインを超えての投入は、針先が飛び出す恐れがあるため、絶対にお止めください。

容器各部の名称

フタロック用のツメ

完全ロック用のツメ

ペン型注入器用針対応スライダー外し口

ペン型注入器用針対応スライダー

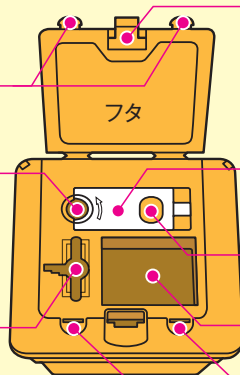
注射針

(ルアーリップ式、ルアーロック式)外し口

ペン型注入器用針対応スライダーボタン

投入口

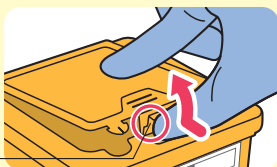
完全ロック用の溝



フタの開閉方法

容器の廃棄方法

フタロック用のツメ



フタはツメを指で押し引き上げて開ける。



使用後はカチッと音がするまで押すと閉まる。

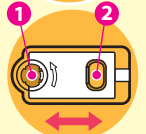
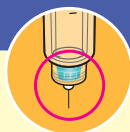
※完全ロックをするとフタは開きませんのでご注意ください。



完全ロック用のツメ

廃棄物が上限ラインまで一杯になったら、完全ロック用のツメを折り曲げ、溝に片方ずつ差し込み、完全ロックをする。

注射針の外し方



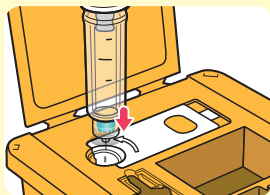
①: 針外し口
②: スライダーボタン

スライダーを使用

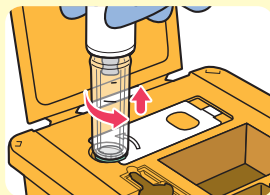
① スライダーボタン②を押しながら左に動かし、注射針外し口①を閉じます。



② 閉じた注射針外し口①にペン型注入器の先端を垂直にまっすぐ差し込みます。



③ ペン型注入器を左回りに回して注射針を外します。



④ スライダーボタン②を押しながら右に引くと外し口①が開き、針が針捨てBOX内に落ちます。

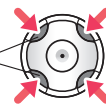


ペンニードル® プラスを使用される場合

スライダー外し口のツメ4点とペンニードル®プラスの凹形状の溝(右記イラスト○印)が合うよう、ペン型注入器本体を挿入してください。



ペンニードル®プラスの凹形状の溝4箇所



スライダー外し口のツメ4点